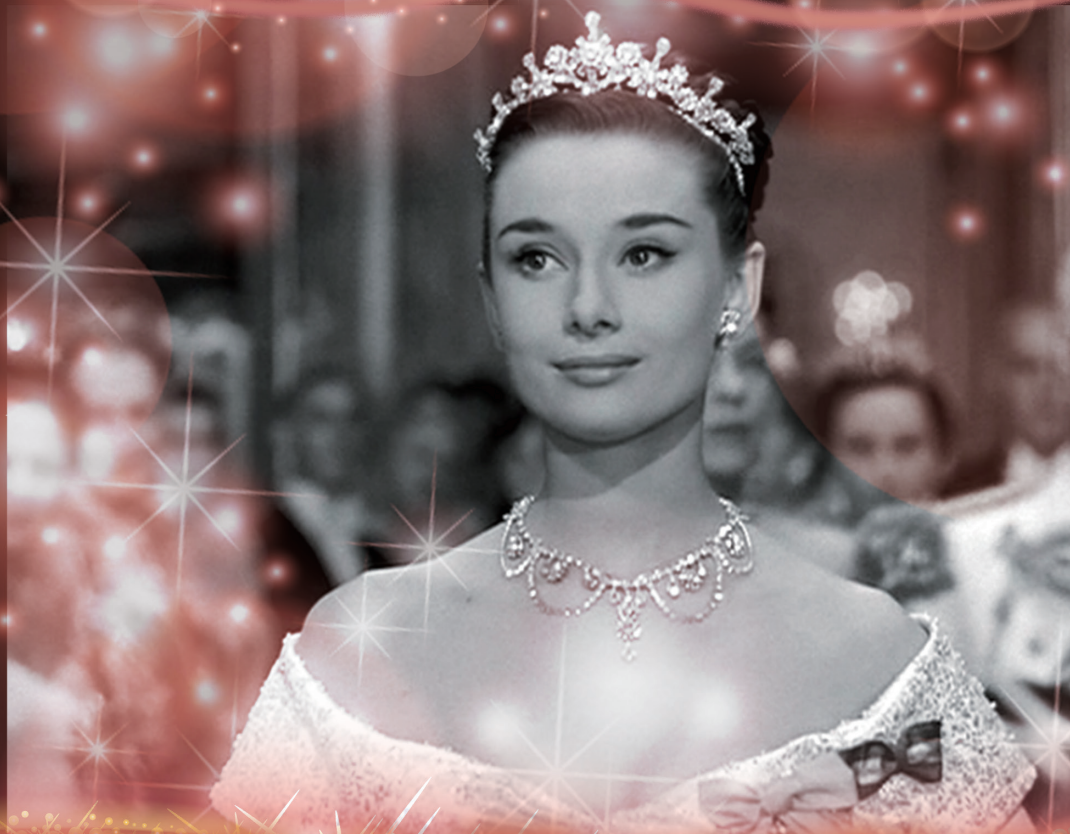




ローマの休日

全編上映 ライブコンサート



永遠の銀幕の妖精、オードリー・ヘップバーンが
ローマ・イタリア管弦楽の音色で生き生きとよみがえる



演奏

～ローマ・イタリア管弦楽団～

2022年 11月30日(水)

開場 18:00 / 開演 18:30 / 終演 20:50

〈主催〉さいき城山桜ホール運営委員会、公益財団法人全国公立文化施設協会
〈協賛〉CTSケーブルテレビ佐伯 〈後援〉エフエムさいき

会場 さいき城山桜ホール 大ホール

お問い合わせ さいき城山桜ホール運営委員会
TEL 0972-24-2228



文化庁 統括団体によるアートキャラバン事業
(コロナ禍からの文化芸術活動の再興支援事業)

『公文協アートキャラバン事業 劇場へ行こう2』参加事業



ローマの休日

全編上映 ライブコンサート

ローマ・イタリア管弦楽団 Orchestra di Roma

イタリア映画音楽において欠かせない楽団として、多くのサウンドトラックを収録。特にエンニオ・モリコーネの映画音楽を数多く手掛けている。ロベルト・ベニーニ監督の“ライフ・イズ・ビューティフル”（アカデミー受賞）や、マイケル・ラドフォード監督の“イル・ポスティエロ”のサウンドトラックも同楽団によるもの。その高い演奏技術とイタリアらしい情感豊かな音楽性で、クラシックからポップス、ジャズに至るまでの幅広いジャンルにおいて定評があり、イタリアを代表するオーケストラのひとつとして、国内外に活躍の場を広げている。

Story (あらすじ)

某国のアン王女（オードリー・ヘップバーン）は、親善旅行の一環で訪れたローマで歓迎を受けるが、日々の激務と社交辞令にストレスを感じ、その夜、部屋から逃げだし、アメリカ人記者のジョー・ブラドリー（グレゴリー・ペック）と出会う。翌朝、アン王女が急病のため記者会見が中止になった事を知ったジョーは、昨晚の娘の正体に気づき、スクープにしようと企む。一方、アン王女は、思いがけず手に入れた自由に心を躍らせ、まるで普通の女の子のような楽しい時間を満喫する。そんなアン王女の姿を、次々とカメラで撮影していくジョー。いつしか、2人の中には恋心が芽生え…。



名画を彩る名曲の数々をフルオーケストラで

銀幕の妖精・オードリーの愛らしい笑顔が、オーケストラの生演奏と共に甦る!! 王女と新聞記者という身分違いの恋を描いた、ロマンチックで切ないラブストーリー。音楽はフランス人作曲家のジョルジュ・オーリック。あの名場面の数々をオーケストラの“ライブ演奏”とともにお届けします。

※画像はイメージです。

チケット
発売日

2022年9月11日(日) 9:00～
車椅子席は 9月4日(日) 9:00～9月10日(土) 17:00

チケット
販売

・さいき城山桜ホール窓口
・インターネット(ライブポケット)
https://t.livepocket.jp/e/2022_11_30

S席 5,000円(税込) ペアチケット 9,000円(税込)

A席 3,000円(税込) ペアチケット 5,000円(税込)

B席 2,000円(税込)

全席指定

- 購入後のチケット変更・キャンセル及び営利目的のチケットの転売はできません。
- 未就学児入場不可
(有料託児サービスあり。申込締切11月20日)
- 公演中止の場合を除き、チケット料金の払い戻しは致しません。



新型コロナウイルス感染拡大防止のため、次の事項についてご理解ご協力をお願いします。・ご来場者のお名前と連絡先の提出をお願いします。(チケット半券の裏面に記入していただき入場時に回収します。)万が一感染が疑われる方が出た場合、いただいた情報は保健所等の公的機関に提出しますのでご了承ください。・マスクの着用と咳エチケット、手指消毒にご協力ください。・咳、咽頭痛、発熱の恐れがある方はご来館をお控えください。(37.5℃以上の熱のある方は入場をお断りいたします。)